

白 杵 市

じんけん

作 品 集

人権ポスターの部



2018年度版

作品集へようこそ

白杵市では毎年、

白杵市人権作品の募集を行っています。

この取組みは、作品の募集を通じ

人権を尊重することの大切さについて

理解を深める事を目的として実施されています。

2018年度は、

2,653作品の「ポスター」と

3,927作品の「標語」の応募がありました。

この作品集では、その一部について

をご紹介します。

※掲載している学校名・学年は、2018年12月時点のものです。

人権ポスターの部 市長賞

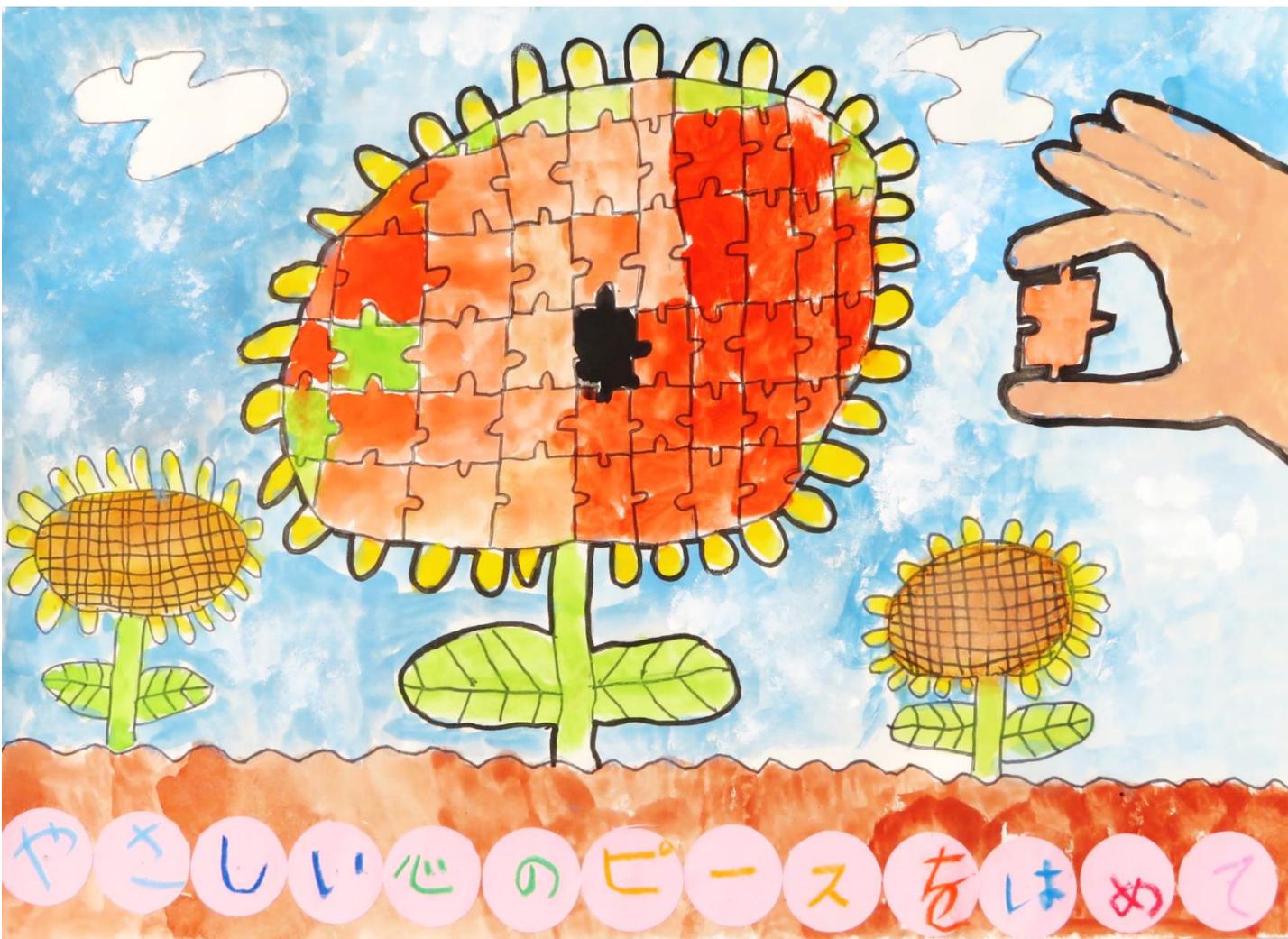
市浜小学校4年 阿南 千菜都

作品名 「みんな大切な命」



作者コメント

命は一つしかないから、一人ひとりの命が大切なことを絵でかきました。
「一つしかない命を、てき当にあつかわず大切に使う。」と思います。



人権ポスターの部 議長賞

佐志生小学校3年 小手川 遼翔

作品名 「やさしい心のピースをはめて」

作者コメント

やさしい気持ちをあらわすために、花の絵にしてみました。ピースをはめていくように、みんながやさしい心になっていくといいなとねがって、このポスターをかきました。

伝えよう

君の思いを



人権ポスターの部 教育長賞

東中学校 2年 伊東 由起

作品名 「君の思いを伝えよう」

作者コメント

自分の気持ちを伝えたり、注意をすることは、とても勇気のいることだと思います。でも、心の中で思っているだけでは、人には伝わらないと思います。

だから、勇気のいることでも、だれかに自分の気持ちを伝えれば、だれか自分の気持ちに共感してくれたり、なにかが変わるかもしれません。

このことから、私は自分の気持ちを伝えてほしい、という思いでこの作品をつくりました。



人権ポスターの部 優秀賞
市浜小学校1年 兒玉 新
作品名「なかよし」



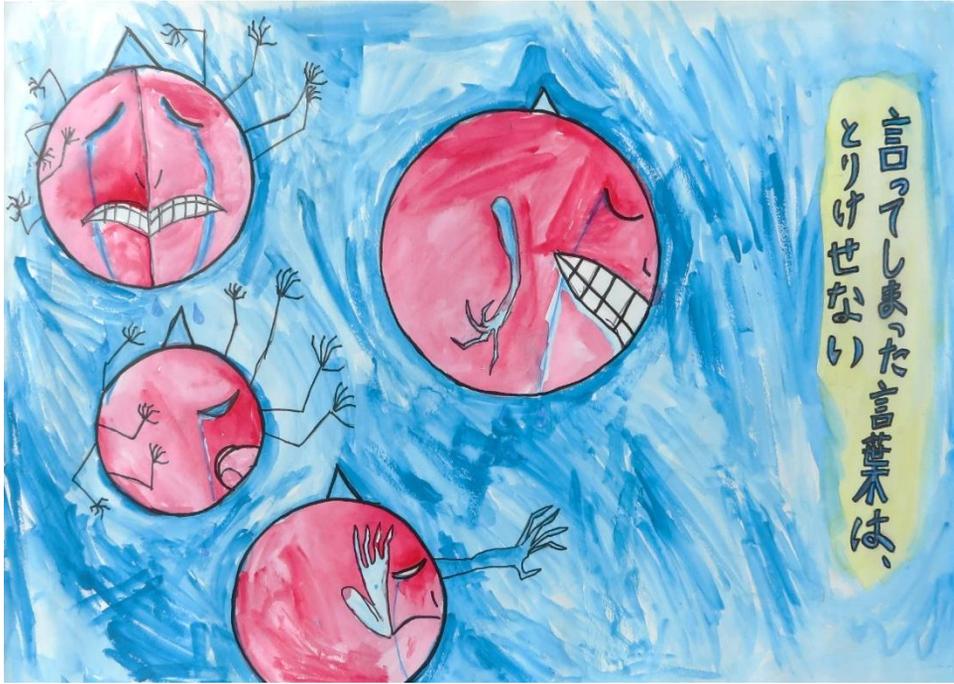
人権ポスターの部 優秀賞
海辺小学校2年 川野 葵生
作品名「なかまはずれはだめだ」



人権ポスターの部 優秀賞
市浜小学校3年 廣田 彩乃
作品名「みんなの心 大切に」



人権ポスターの部 優秀賞
福良ヶ丘小学校4年 佐々木 鳳汰
作品名
「心にひびくよ キミの声」



人権ポスターの部 優秀賞
 下南小学校5年 小田 陽平
 作品名「言葉には気をつけよう」



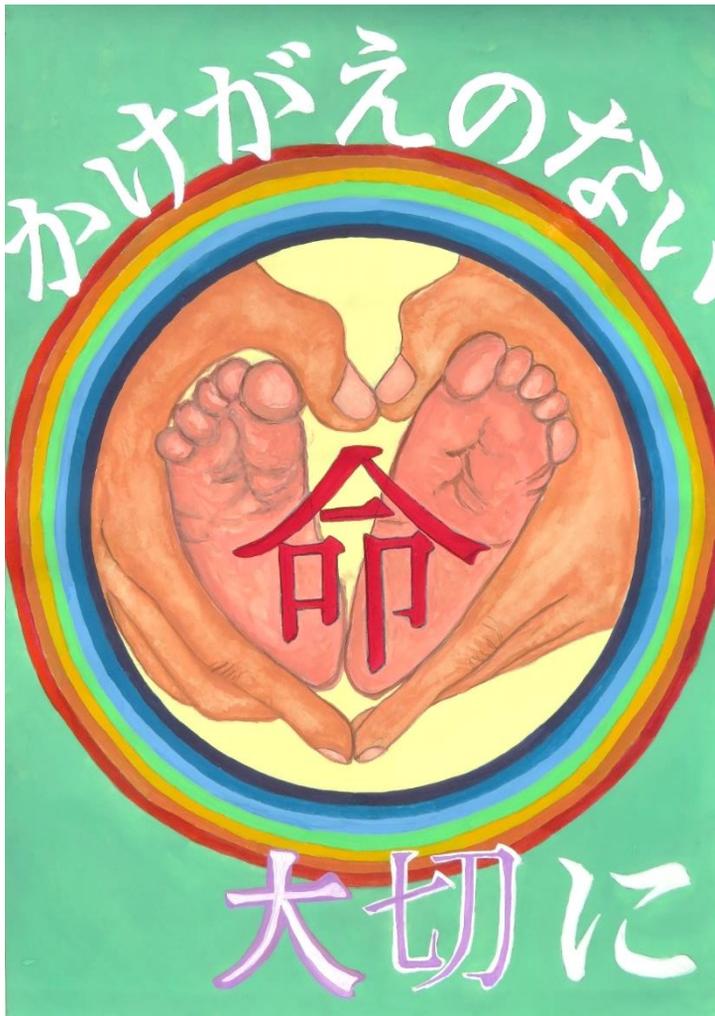
人権ポスターの部 優秀賞
 市浜小学校6年 二宮 濤
 作品名
 「やらない、傷つけない」



人権ポスターの部 優秀賞
北中学校1年 戸上 陽葵
作品名「咲かせよう ひとりひとりの 心の花」



人権ポスターの部 優秀賞
野津中学校2年 寺嶋 彩
作品名「それぞれの音色を」



人権ポスターの部 優秀賞
東中学校3年 城 実津希
作品名
「かけがいのない命 大切に」

この作品集は、臼杵市ホームページからダウンロードできます。

臼杵市のホームページから、

「市民向け」→「教育・文化・生涯学習」→「生涯学習」

→「人権」→「臼杵市人権作品について」の順に進んでください。

スマートフォン等で
右のQRコードからも
アクセスできます。



その投稿

ほんとに誰も

傷つかない？

人権標語 高校・一般の部 優秀賞
海洋科学高等学校3年 浜田 しおり

ありがとう

いっばいいったら

にっこにこ

人権標語 小・中学校の部 特別賞
下北小学校4年 上尾 朱梨

決めつけは

相手の良さを

隠すわな

人権標語 高校・一般の部 優秀賞
一般 森永 菜美

おかしいな

見てないフリした

私たち

人権標語 小・中学校の部 特別賞
西中学校3年 北山 汐莉

認め合う

それぞれ違う

自分色

人権標語 高校・一般の部 優秀賞
一般 渡邊 恵理



あそぼうね

きょうもあしたも

あさっても

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
南野津小学校1年 藤原 陽斗

人権を

みんなで守る

白杵っ子

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
海辺小学校6年 亀井 理沙

だいじょうぶ

わたしがここに

ついてるよ

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
川登小学校3年 河村 菜津美

めざそうよ

幸せたくさん

咲く未来

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
東中学校1年 板井 涼音

あいさつを

してもされても

いい気持ち

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
南野津小学校4年 阿南 澄海

その言葉

君が言われて

気持ちいい？

人権標語 小・中学校の部 優秀賞
野津中学校3年 長野 真汰

消えないよ

一度書いたら

その言葉

人権標語 高校・一般の部 市長賞
海洋科学高等学校2年 平松 彩希

作者コメント

SNSが多く使われているなかで、SNSでの発言を自分が消したとしても、簡単には消えないので、SNSでの発言の際は、ちゃんと考えてしてもらいたいと思って、この標語をかきました。

「変わらない」

だからこの手で

変えていこう

人権標語 高校・一般の部 議長賞
一般 高橋 小百合

作者コメント

中学校現場で子どもたちと触れあうなか、学校や生活それ人権と、さまざまなことにおいて、子どもたちが「自分たちで変えていこう」とする自治力を強く感じ、私もともに頑張ろうという思いから、この標語をつくりました。

認めよう

君との違い

ひとつずつ

人権標語 高校・一般の部 教育長賞
臼杵高等学校1年 伊東 沙羅

作者コメント

人と人は違ってあたりまえです。ですが、自分と違うということで差別をしたり仲間はずれにするのではなく、人の「個性」としてお互いに認め合っていくことが大切だと思います。



ふつうって

一人ひとり

ちがうんだ

人権標語 小・中学校の部 市長賞
野津中学校 2年 芝田 陽菜

作者コメント

私は「差別」という言葉をよく耳にします。「差別」とは、自分とは違うという人間の勝手な感情から生まれるものだとは私は考えます。

人間は1人ひとり考えていることが違う。だから「ふつう」の基準が違うということをやっと多くの人に理解してもらい「差別」が少しでも減ってほしいと思い、この標語を作りました。

「それいいね」

みとめる力

大切に

人権標語 小・中学校の部 議長賞
臼杵小学校 5年 伊藤 美桜

作者コメント

みんなが、ちがう人の事を否定するばかりじゃなくて、まず、少し考えてみて、「いいね」とか、他の人の考えている事もみとめてほしいという気持ちで書きました。

みんなが、言われた方の人の気持ちになって、いろんな人とやさしく接してほしいと思いました。

だれにでも

「いっしょにあそぼう。」

わたしから

人権標語 小・中学校の部 教育長賞
市浜小学校 2年 河野 稟子

作者コメント

わたしのクラスでは、昼休み「みんなあそび」をします。みんなでかくれんぼやおにごっこをすると、とてもたのしいです。

わたしは、友だちみんなでなかよくしたいので、いろんな友だちに「いっしょにあそぼう。」とさそっています。



白 杵 市

じんけん

作 品 集

人権標語の部



2018年度版